

令和2年度

e-お菓子ねっと 活動報告

「全国システム実務者研修会」

令和2年11月11日 e-お菓子ねっと





I. 活動報告

- 1. 運営組織
- 2. 活動状況
- 3. e-お菓子ねっとシステム概要
- 4. 加入企業数とデータ量の推移

Ⅱ.2020年度の取組み

- 1. 軽減税率制度への対応 →前回からの継続
- 2. 加入促進キャンペーン →前回からの継続
- 3. 届け先コードの整備 →前回からの継続
- 4. 開発案件有効性評価について
- 5. 2020年度におけるシステム開発の検討について
- 6. 加盟企業様との連絡調整機能の強化について
- 7. e-お菓子ねっと次期サービス基盤について

Ⅲ. e-お菓子ねっと ホームページ

1. 活用事例、普及資料、菓子業界商品分類資料

Ⅳ. お願い事項、情報共有等

- 1. 障害通知メール機能(既存)、情報共有メール・アンケート機能(新規)
- 2. NTTにおけるISDN回線(INSネットサービス)の終了
- 3. e-お菓子ねっとインボイス対応
- 4. GS1 事業所コード登録更新制度改定について



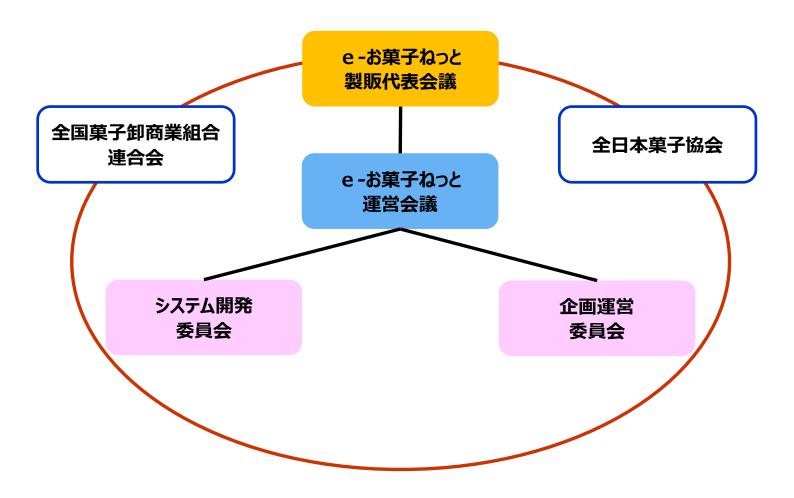
I. 活動報告

- 1. 運営組織
- 2. 活動状況
- 3. e-お菓子ねっとシステム概要
- 4. 加入企業数とデータ量の推移

1. 運営組織



e-お菓子ねっとでは、専門分野を取り扱う委員会(企画運営委員会、システム開発委員会)を設け、 卸・メーカー間の商流を主とした業務効率化や法令遵守に向けた運用ルールの改善、システム機能の改修を 実施しています。



2. 活動状況



◆活動概要と2020年度の活動実績(2020年4月から2021年3月までの実績、見込)

| No. | 会議体名 | 実施 | 回数 | 活動概要 | | | | | | | |
|-----|-----------|----|----|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 1 | 製販代表会議 | 2 | | 活動方針や予算の決定、規約の改訂など | | | | | | | |
| 2 | 運営会議 | 6 | | 各分科会からの提案事項、運営課題を検討など | | | | | | | |
| 3 | システム開発委員会 | 8 | | システム開発案件の検討、仕様·検証結果の承認、 e-お菓子ねっと次期サービス基盤検討など | | | | | | | |
| 4 | 企画運営委員会 | 7 | | 普及促進 会員向けの研修会・説明会の企画・検討 商品分類(分類基準表)の維持管理。及び、普及促進など | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 5 | 実務者研修会 | 1 | | 本日開催(2020.11.11) | | | | | | | |

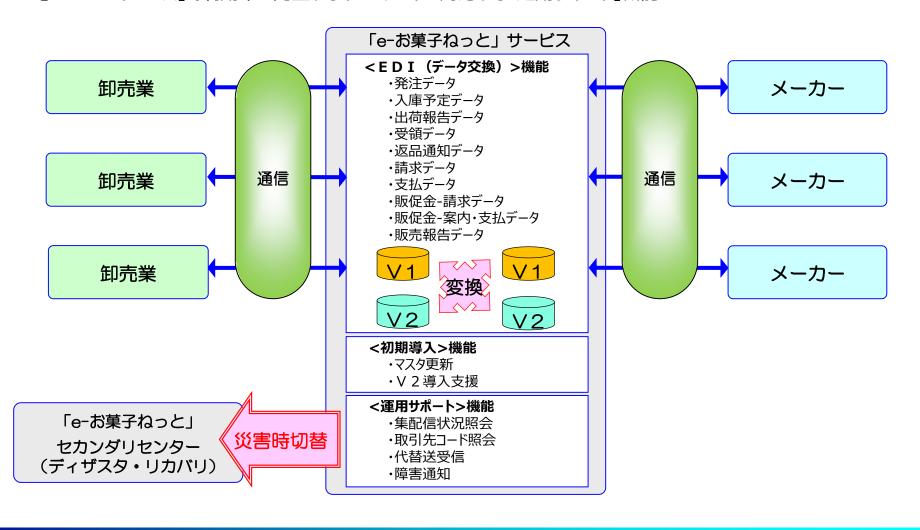
※活動状況は、e-お菓子ねっとのHPに掲載しています。(TOP>会員向け資料>活動報告)

3. e-お菓子ねっとシステム概要



「e-お菓子ねっと」サービスの機能構成

- ①卸⇔メーカー間のデータ交換を実現する「EDI(データ交換)」機能
- ②「EDIサービス」を開始(変更)する際に利用する「初期導入」機能
- ③「EDIサービス」で利用中に発生するインシデントに対応する「運用サポート」機能

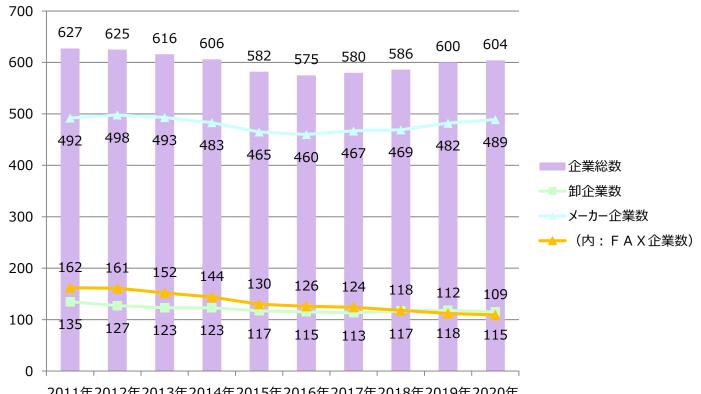


加入企業数とデータ量の推移 (2020年9月20日現在)



(1)加入企業数の推移

- ①2020年4月時点で加入 604社。《 卸 115社、メーカー 489社 (内、109社がFAX配信のみ利用)》
 - ・直近1年で+4社(卸 ▲3社、メーカー +7社)が増加
 - ・FAXメーカーは、112社から109社(▲3社)と減少(解約)、2011年から比較すると162社から大きく減少



2011年2012年2013年2014年2015年2016年2017年2018年2019年2020年

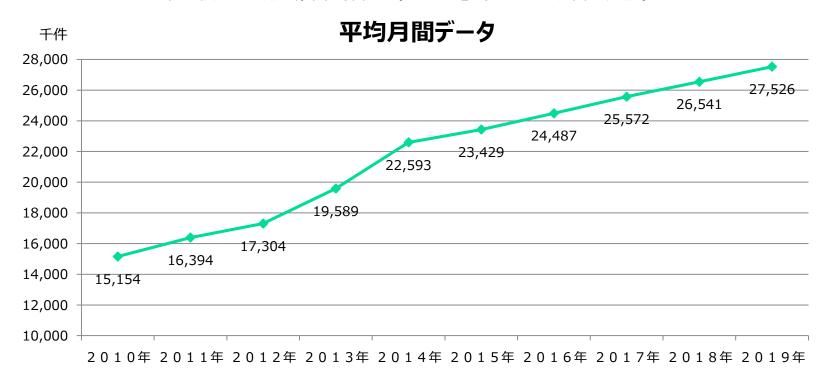
単位:社

| | 2011年 | 2012年 | 2013年 | 2014年 | 2015年 | 2016年 | 2017年 | 2018年 | 2019年 | 2020年 |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 企業総数 | 627 | 625 | 616 | 606 | 582 | 575 | 580 | 586 | 600 | 604 |
| 卸企業数 | 135 | 127 | 123 | 123 | 117 | 115 | 113 | 117 | 118 | 115 |
| メーカー企業数 | 492 | 498 | 493 | 483 | 465 | 460 | 467 | 469 | 482 | 489 |
| 内:FAX企業数 | 162 | 161 | 152 | 144 | 130 | 126 | 124 | 118 | 112 | 109 |



(2)総処理件数推移(年度別推移)

- ①2019年度の月間平均件数は、約27.5百万件。年間総件数は、約330百万件。
 - ・増分は+4%。年間で約12百万件の増加。
 - ・データ量の増加の牽引役は、『販売報告(店出し)データ』(次ページ以降を参照)



(単位:千件)

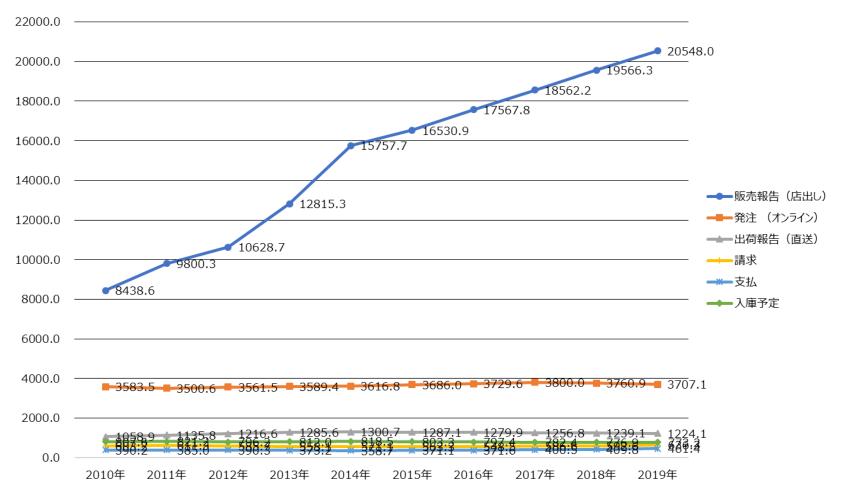
| | 2010年 | 2011年 | 2012年 | 2013年 | 2014年 | 2015年 | 2016年 | 2017年 | 2018年 | 2019年 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 平均月間データ | 15,154 | 16,394 | 17,304 | 19,589 | 22,593 | 23,429 | 24,487 | 25,572 | 26,541 | 27,526 |
| 増加率 | - | 108% | 106% | 113% | 115% | 104% | 105% | 104% | 104% | 104% |
| 増加件数 | 1 | 1,240 | 910 | 2,285 | 3,004 | 836 | 1,058 | 1,085 | 969 | 985 |



(3)データ種別・年度別の月間処理件数推移

(3) - 1.全データ種

①販売報告データが突出して増加しており、他のデータ種は概ね横這いとなっています。



単位は【千件】処理件数は、月平均

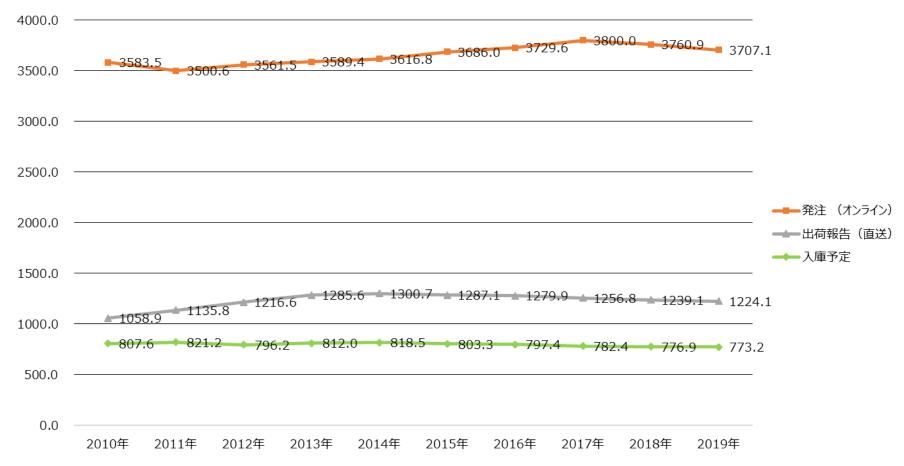
※販売報告データ:卸が小売に販売した実績データ。

(旧:店出し)・発注(ケース)に対し、出荷は小分け(ボール等)されるため、件数が多くなります。



(3) - 2.発注データ、出荷報告データ、入庫予定データ

- ①発注データは、 直近1年で約▲1.4%(▲53.8千件)
- ②出荷報告データは、直近1年で約▲1.2% (▲15.0千件)
- ③入庫予定データは、直近1年で約▲3.7%(▲ 3.7千件)

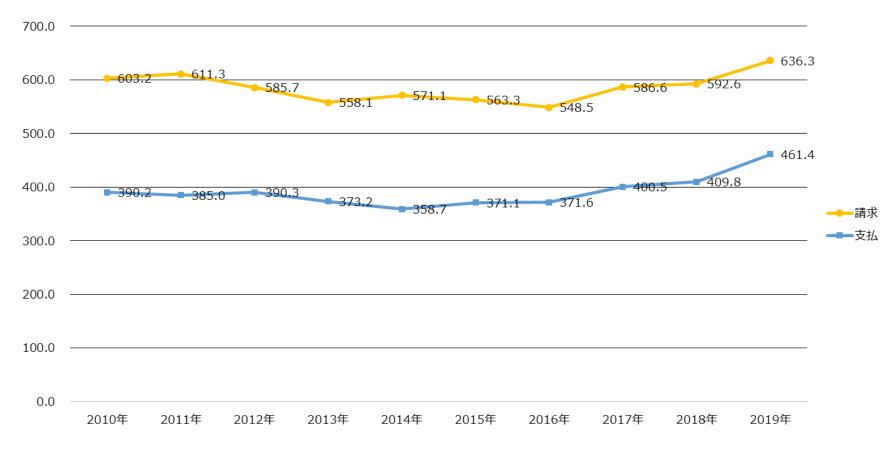


単位は【千件】処理件数は月平均



(3) - 3.請求データ、支払データ

- ①請求データは、直近1年で約 7.4%増加(+43.7千件)
- ②支払データは、直近1年で約12.6%増加(+51.6千件)
 - ・2019年10月の軽減税率対応により、当該2データ種をV2フォーマットに移行しました。 それに伴い、形式が伝票型から明細型へ変更となったため、データ件数が増加しました。 2019年12月にV2に完全切替となったため、2020年度は更なるデータ件数の増加が見込まれます。

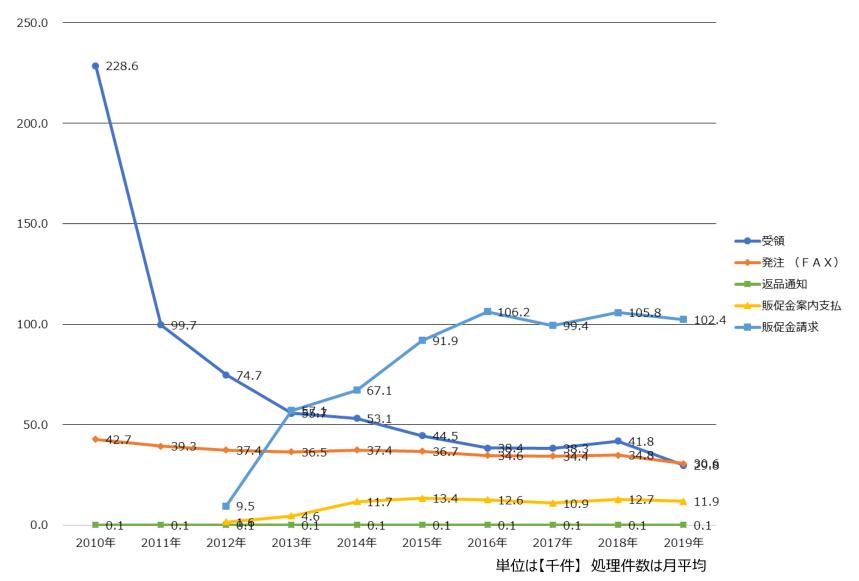


単位は【千件】 処理件数は月平均



(3) - 4.その他のデータ種

①各データ種とも利用が特定(一部)の卸⇔メーカー間でのみ運用され、業界全体に普及していません。





(3) - 5.発注データ・月別

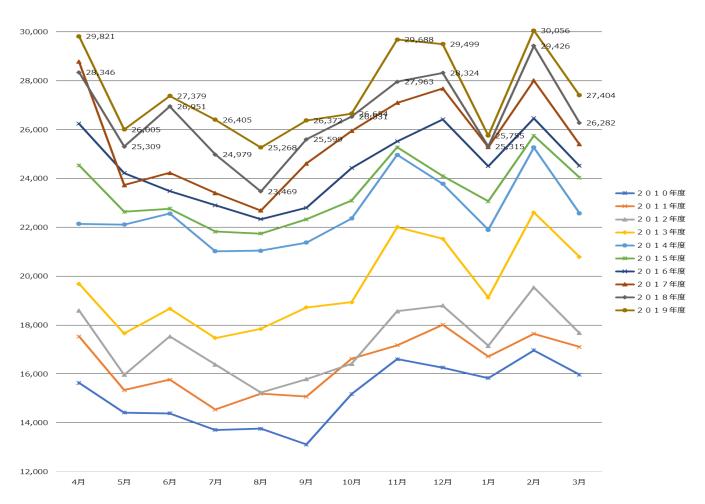
- ①新型コロナウイルス対策の特別措置法に基づく「緊急事態宣言」が4/16に発動され、5/25に解除となりました。 大型連休中も巣ごもり需要があり、5月データ量は大きく増加しています。6月は揺り戻しで前年比90%となっています。
- ②新型コロナウイルス報道後(2月以降)で見ても前年比99.6%となっており、処理件数は大きな影響を受けていません。
- ③菓子業界自体は最大10%程度の売上減少(7月頃)となっており、発注数量の減少や、土産物や名産品などが深刻な影響を受けたものと推測されます。

| | | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | | ご参考 コロナ報道後 (20/2~) |
|----------------------|------------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|--------|--------------------------|
| 2017年〜2018年 (ご参考) | 件数 (千件) | 3,826 | 3,823 | 3,982 | 4,365 | 3,031 | 4,153 | 3,807 | 4,318 | 3,134 | 4,064 | 3,806 | 3,289 | 45,598 | |
| 2018年~2019年 | 件数 (千件) | 3,857 | 3,665 | 4,142 | 4,422 | 2,666 | 4,205 | 3,811 | 4,433 | 2,783 | 4,007 | 3,653 | 3,349 | 44,993 | 26,241 |
| 2019年~2020年 | 件数 (千件) | 3,777 | 3,572 | 4,102 | 4,410 | 2,665 | 4,274 | 3,826 | 4,189 | 3,292 | 3,614 | 3,805 | 3,144 | 44,670 | 26,144 |
| | 対昨年比 | 97.93% | 97.46% | 99.03% | 99.73% | 99.96% | 101.64% | 100.39% | 94.50% | 118.29% | 90.19% | 104.16% | 93.88% | 99.28% | 99.63% |



(3)-6.全件·月別

- ①年末(11~12月)と2月の処理件数が多い傾向です。
- ②直近の数年(2015年度以降)は、4月の処理件数も多い傾向です。



単位は【千件】



(4) V 2フォーマットの導入状況(2020年9月 時点)

- ①導入社数は、142社。《卸 39社、メーカー 103社》(発注データ)
 - ・昨対で+41社(卸 +18社、メーカー +23社)の増加
- ②請求データ、支払データは2019年10月の軽減税率対応に伴うV2フォーマット移行により、 V2利用率が100%となっています。
- ③請求データ、支払データはV1フォーマット登録済でありながら未使用であった企業の整理を行ったため、 全体の社数は大きく減少しています。(登録のみで利用実績がなかった企業になります)

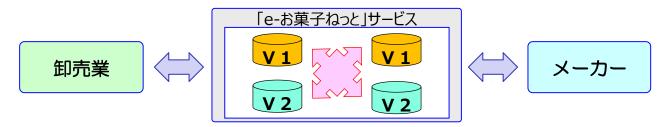
《データ種別 導入社数(右側は2019年10月との増減数)》

単位:社

| | | | 発注 | | 予定 | 受 | 領 | 返品) | 通知 | 出荷 | 報告 | 請 | 求 | 支 | 払 | 販売 | 報告 |
|--------------|------|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | 0 | 3 | 13 | | 14 | | 18 | 18 | | 3 | 35 | | 36 | | 43 | |
| 卸 | V2利用 | 39 | +18 | 29 | +18 | 13 | +4 | 12 | +6 | 37 | +7 | 60 | +32 | 49 | +24 | 37 | +19 |
| ובוי | 全体 | 116 | +4 | 68 | 0 | 32 | +1 | 47 | +2 | 81 | +3 | 60 | -13 | 49 | -8 | 88 | +5 |
| V —h— | V2利用 | 103 | +23 | 55 | +15 | 26 | +7 | 28 | +7 | 63 | +16 | 92 | +26 | 106 | +31 | 42 | +8 |
| メーガー | 全体 | 478 | -3 | 162 | +3 | 37 | +7 | 64 | +5 | 195 | +3 | 92 | -53 | 106 | -50 | 100 | +3 |



(5) データ種別のV 2フォーマットの導入状況(2020年9月 時点)



《2020年9月度の発生件数》

単位は【千件】

| No. | データ種 | | | 卸件数 | //比率 | e-お菓子ねっと (総件数) | メーカー 件数/比率 | | |
|-----|-------------|--------|----|-------|------|-------------------|------------|------|--|
| 1 | 発注 | 02 | V1 | 2,592 | — | 3,374 | 2,466 | | |
| | 光江 | 03 | V2 | 782 | 23% | 3,374 | 908 | 27% | |
| 2 | 入庫予定 | 11 | V1 | 463 | | 719 | 460 | | |
| | | 13 | V2 | 256 | 36% | /19 | 259 | 36% | |
| 3 | 受領 | 12 | V1 | 4 | _ | 20 | 3 | | |
|) | 文识 | 14 | V2 | 16 | 80% | 20 | 17 | 85% | |
| 4 | 返品通知 | 19 | V1 | 0.01 | | 0.01 | 0.01 | | |
| 1 4 | | 18 | V2 | 0 | 0% | 0.01 | 0 | 0% | |
| 5 | 出荷報告 | 22 | V1 | 648 | | 1 075 | 849 | | |
| 5 | 山地和郑田 | 23 | V2 | 427 | 40% | 1,075 | 226 | 21% | |
| 6 | 請求 | 33 | V1 | 0 | | 536 | 0 | | |
| | 明初 | 35 | V2 | 536 | 100% | 330 | 536 | 100% | |
| 7 | 支払 | 34 | V1 | 0 | — | 431 | | | |
| | メが | 36 | V2 | 431 | 100% | 431 | 431 | 100% | |
| Q | 昭丰起生 | 42 \/1 | V1 | 9,685 | | 10 210 | 12,042 | | |
| 8 | 販売報告 | 43 | V2 | 8,625 | 47% | 18,310 | 6,268 | 34% | |

補足 送信元・送信先で、データ種ごとにフォーマット(V 1・V 2)を選択できるため、 データ交換の稼動状況(データ量)としては、 卸様・メーカー様を区別して表記する必要があります。



II. 2020年度の取組み

- 1. 軽減税率制度への対応 ※前回からの継続
- 2. 加入促進キャンペーン ※前回からの継続
- 3. 届け先コードの整備 ※前回からの継続
- 4. 開発案件有効性評価について
- 5. 2020年度におけるシステム開発の検討について
- 6. 加盟企業様との連絡調整機能の強化について
- 7. e-お菓子ねっと次期サービス基盤について

1. 軽減税率制度への対応



(1) 消費税 軽減税率制度

2019年10月1日に消費税率が8%から10%に引き上げられ、同時に「軽減税率制度」が実施されました。これにより、「軽減税率制度」の下では、標準税率(10%)と軽減税率(8%)の2つの税率に対応する必要があります。

(2) e-お菓子ねっとの取組み

- ・2017年 8月~ 「消費税軽減税率対応検討チーム」による対応策を検討
- ・ 12月 軽減税率対応における基本方針の取りまとめ
- ・2018年 8月 菓子業界における消費税軽減税率制度 対応ガイドラインの公表
- 7月~ 全国4都市での説明会を開催
- ・2019年 5月 軽減税率に対応した「e-お菓子ねっと」サービスをリリース
- · 10月 1日 軽減税率制度(区分記載請求書等保存方式)施行
- 12月 2日 請求データ(33)、支払データ(34)のV1フォーマットサービスを終了

(3) 菓子業界における対応方法

e-お菓子ねっとでは、卸・メーカーにおけるシステム改修負担の軽減を目的とし、適格請求書等保存方式まで一括で対応することとしました。

- ※適格請求書等の発行に対応したシステムに改修を行えば、区分記載請求書等として必要事項を満足します。
- ①区分記載請求書等保存方式(2019年10月1日 施行)→対応済
- ②適格請求書等保存方式 (2023年10月1日 施行)

(4) 検討対象の業務範囲

e-お菓子ねっとでは、ガイドラインに記載する業務範囲を卸⇔メーカー間の商取引のみとしました。

よって、メーカーにおける(原材料や包材等の)仕入れに関する業務、および卸における小売りとの商取引の対応については、 卸、メーカー各社にて法令に従い対応をお願いします。



(5)対応スケジュール

2019年10月 1日

【済】②請求・支払データのV 1フォーマット停止 2019年12月 2日

③登録番号の発行開始

【済】①軽減税率制度

2021年10月

④適格請求書等保存方式 施行

2023年10月



2. 加入促進キャンペーン

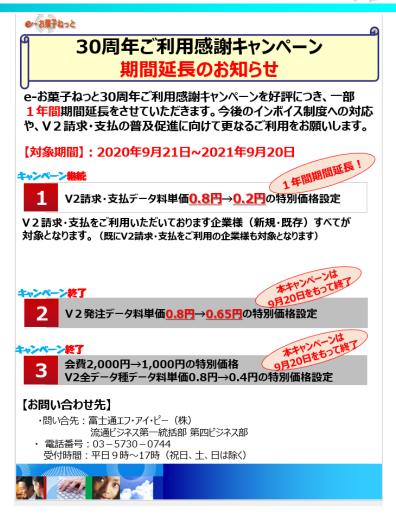


昨年度より実施させて頂いております 30周年ご利用感謝キャンペーンを期間延長し、 以下の施策(キャンペーン)を実施中です。 【対象期間】2020年9月21日~2021年9月20日

<u>キャンペーン 1</u>

V2請求・支払データ料単価0.8円→0.2円

※キャンペーン 2 (V2発注データ料単価0.8円→0.65円)、 キャンペーン 3 (会費2,000円→1,000円、V2全データ種データ料単価 0.8円→0.4円)は、2020年9月20日をもって終了



30周年ご利用感謝キャンペーン期間延長のチラシ

・HPから入手可能TOP > e-お菓子ねっとニュース Vol.73

3. 届け先コードの整備



※2019年度機能改修案件の実績報告になります

(1)目的

一定期間未使用である菓子統一取引先コードを整備し、増大化する取引先コードの圧縮、未使用取引先コードの再利用抑止を実現します。過去3年未使用のコードを無条件削除します。

(2)機能概要

i.以下条件に該当する取引先コードをマスタより抽出。

【条件】

- ・登録日が3年以前かつ最終使用年月日が3年以前(未使用含む)
- ・通信拠点は除く
- ii.抽出したマスタを取引先一覧画面において、削除予定取引先コードとして3ヶ月間DL可能とします。
- iii.3ヶ月経過後、削除予定の取引先コードを自動削除。
- iv. 実施日、実施時間は以下の通りとします。

実施日 : 毎年 1/21, 4/21, 7/21,10/21 実施時間: 3:15

(3)取引先マスタ登録件数

| 実施日 | 実施前件数 | 実施後件数 | 削除件数 | 備考 |
|------------|------------------------|---------|----------|------|
| 2020/1/21 | 224,419件 | 60,044件 | 164,375件 | 初回稼働 |
| 2020/4/21 | 62,089件 | 60,808件 | 1,281件 | |
| 2020/7/21 | 62,439件 | 60,048件 | 2,391件 | |
| 2020/10/21 | 61,830件 (2020/10/19時点) | | 1,195件 | 予定 |

4. 開発案件有効性評価について



4.1 有効性評価とは

(1) 開発案件の有効性評価について

今までの委員会主導の開発ではなく、想定される利用企業からの意見も頂戴し、e-お菓子ねっとの利用促進、 e-お菓子ねっと利用企業の業務効率化に寄与しない開発投資を未然に防ぐよう、開発着手前に有効性評価を 実施することとなりました。 (2020年度開発案件から実施)

(2) 有効性評価実施方法 【システム開発委員会で検討】

利用促進が想定される企業様にアンケートを送付、アンケート結果より評価を実施することとなりました。 アンケートについては、従来の紙ベースだけではなく、メール配信機能を利用したWebでのアンケートも実施致しました。

(3) 2020年度開発対象案件【システム開発委員会で検討】

開発対象システム(対象業務機能)を以下の方式で検討した結果、直近の開発対象として、以下2案件を選定。

- ①他VANシステムとのサービス・機能の比較を行い、e-お菓子ねっとに不足している機能を評価対象として抽出。
- ②2018年度からの繰り越し案件を合わせて評価対象として抽出。
- ③システム開発委員会メンバー8名で評価した結果を数値化し、評点の高い20点以上を開発検討対象として抽出。

<開発案件>

| No. | データ種 | 適用企業 | 機能概要 | 概要【メリット】 | 評点 | 開発検討 |
|-----|------|---------|---------------------|--|----|------|
| 1 | 発注 | FAXメーカー | 伝票(pdf)印刷機能 | ・菓子FAXメーカーの切替え【利用料の低額化】 ・卸の独自FAXからの切替え【新規加入】 | 24 | 0 |
| 2 | 出荷報告 | メーカー | 伝票入力機能 (記票、数量訂正) | ・自社システム化が困難なメーカー向け機能 【メーカーの開発負担軽減】【卸のデータ化率向上】 | 24 | 0 |

4. 2 今年度アンケート実施内容と有効性評価結果



(1)発注データの伝票(PDF)印刷機能、出荷報告データの伝票入力機能

■調査期間

2020年3月9日~2020年4月16日 ※アンケートはWEBアンケート機能、紙媒体で実施

■対象企業/回収状況

FAX受注利用メーカー 上位51社/33社(回答率:65%) 受注データのみ利用メーカー 上位54社/32社(回答率:57%)

■FAX受注利用メーカー対象「発注データの伝票(PDF)印刷機能の追加」 結論:開発着手の価値あり

| Q4.WEB伝票(PDF)印刷 (新機能)に対する回答 | 企業数 | 合計 FAX発注件数 | 平均 FAX発注件数 | 回答企業 件数比率 | アンケート 対象企業 件数比率 | 主な回答 |
|--------------------------------|-----|---------------|---------------|--------------|-----------------------|---------------------|
| A1:サービスがあれば利用したい | 3 | 3,455 | 1,152 | 6% | 6% | |
| A2: 今後、検討したい | 20 | 36,785 | 1,839 | 66% | 61% | 前向きなコメント13社あり |
| A3:利用しない | 8 | 13,407 | 1,676 | 24% | 22% | イメージが湧かない、業務が軽減されない |
| A4:その他 | 2 | 1,688 | 844 | 3% | 3% | 会社から承認が出ない |

A2の20社を他の質問に対する回答やコメントから確認したところ、13社は今後の利用を前向きに捉えている。 利用したい、今後検討したいで前向きに捉えている企業を合わせると16社(月間FAX発注明細件数36,868件)となり、アンケート回答合計件数との比率で67%、アンケート対象合計件数との比率で61%となっている。

■受注データ利用メーカー対象「出荷報告データの伝票入力機能」

結論:継続検討(現時点では有効性なし)

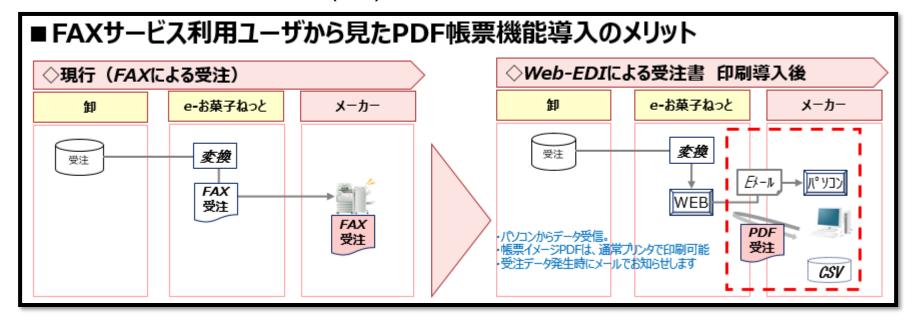
| Q3「出荷報告データ」のWEB作成機能 に対する回答 | 企業数 | 合計 発注件数 | 平均発注件数 | 回答企業件数比率 | アンケート 対象企業 件数比率 | 主な回答 |
|-------------------------------|-----|------------|--------|----------|-----------------------|------------------|
| A1:サービスがあれば利用したい | 0 | 0 | 1 | 0% | 0% | |
| A2: 今後、検討したい | 18 | 165,485 | 9,194 | 63% | 36% | |
| A3:利用しない | 13 | 93,371 | 7,182 | 36% | 20% | 費用に比較して効果が見いだせない |
| A4: データ交換の仕組みを構築する予定 | 0 | 0 | _ | 0% | 0% | |
| A5: その他 | 1 | 3,098 | 3,098 | 1% | 1% | |

メーカー様には当機能が卸様の要望をどう満たすかのイメージが湧きずらい。このようなメーカー様と卸様のメリットを訴求する必要がある。今回のアンケート回答結果からは有効性は見いだせないが、今後継続的に機能をつめて検討していくこととする。

5. 2020年度におけるシステム開発の検討について



(1) WEB-EDIにおける発注データの伝票(PDF)印刷機能



【目的】

現行FAXユーザを対象に、より時代に即したPDF帳票出力サービスを提供することが目的

→ コロナの影響で世の中の勤務形態が変化していた背景も機能開発の追い風となっていた

【期待できる効果】

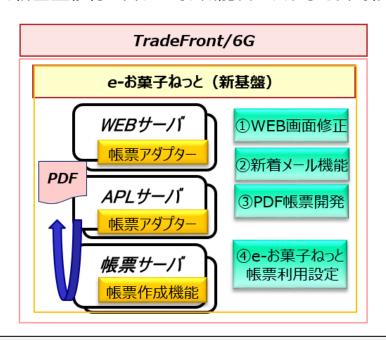
- ① 【費用面】・・・FAXサービス利用企業からすると、FAX1枚当たりの費用よりも圧倒的に安い
 - ⇒ FAXが「伝票1件/40円」に対してPDFは「明細1件/0.8円」
- ② 【システム機器・環境面】・・・機器の有無によって利用が制限されない
 - ⇒ FAXの場合、FAX機器のある場所でのみ受注可能だが、PDFであればパソコン、プリンタ、インターネット環境があればどこでも利用可能
- ③ 【その他】 ※ 既存WEBEDI企業も同じように利用可能
 - ・ 万が一メーカー側のシステムトラブルで従来の形式で受信ができなくても、WEBからPDFデータが取得可能



① 発注データの伝票(PDF)印刷機能/概要

2021年予定のe-お菓子ねっと新基盤移行に合わせて、機能リリースする方針で継続検討中

【システム概要図】



【詳細機能一覧】

- ① WEB画面修正
 - ・・・PDF出力ボタンを新しく画面に追加
- ② 新着メール機能
 - ・・・・受注データ発生時に新着メール送信を行う機能追加
- ③ PDF帳票開発
 - ・・・2種類の帳票を作成(A4縦2伝票、A4横1伝票)
- ④ e-お菓子ねっと帳票利用設定
 - ・・・「TradeFront/6G」で提供している帳票作成機能を「e-お菓子ねっと」で使用できるように設定



(2) 帳票発行機能の拡充

新基盤ではPDF帳票発行機能が利用可能になる予定。

当初想定していた発注データのみでなく、他のデータ種においても帳票発行の推進を検討中。

→ e-お菓子ねっと新基盤移行後(TradeFront/6G)に開発着手〜機能リリース予定

▼PDF対象データ種と利用目的(案)

| データ種 | 利用者 | 利用目的 |
|----------|------|-----------------|
| 発注 | メーカー | 伝票PDF |
| 出荷報告 | 卸 | 出荷伝票・入庫検品チェック表 |
| 請求 | 卸 | 請求書•請求明細書 |
| 支払 | メーカー | 入金チェック表 |
| 入庫予定 | 卸 | 入庫検品チェック表 |
| 返品通知 | メーカー | 返品入庫チェック表 |
| 販売報告 | メーカー | 販売数量管理表・納価チェック表 |
| 販促金案内•支払 | 卸 | 未収金請求支払案内 |
| 販促金請求 | メーカー | 未収金請求書 |

(3) 過去の開発候補案件

「帳票発行機能」以外にも、今後の開発案件として「V1→V2変換時にエラーが発生した際の通知機能追加」など 過去の開発候補案件も並行して検討する予定

6. 加盟企業様との連絡調整機能の強化について



(1) 加盟企業様とのe-お菓子ねっと連絡調整機能の強化

現在、e-お菓子ねっとでは加盟企業の皆様への連絡手段として「郵送 あるいは FAX」を利用しています。

しかしながら「働き方改革やwithコロナにおける在宅勤務推進」により、今後、事務所への出社機会も減少してくるものと思われます。

ついては、e-お菓子ねっとでは、重要情報や案内通知等の提供方法をこれまでの「郵送 あるいは FAX」から、「メール」に変更させていただくこととしました。

加盟企業の皆様のe-お菓子ねっとに対する「責任者」「担当者」の<u>リスト化</u>を行い、重要情報や案内通知等をリストに基づき、メールで提供させていただきます。

また、今後のシステム開発要件は本アンケート機能を最大限に活用して、加盟企業の皆様のご意向を広く収集しながら進めていくことを考えています。

これにより、従来では一方通行の「伝達」であったものを、双方向の「情報共有」にしていきたいと考えています。 また、旧来のご案内よりも、よりスピーディに加盟企業の皆様への情報共有が可能となります。

具体的なご依頼事項については、

「IV. お願い事項、情報共有 1. 2 情報共有・アンケート機能(新規)(P39、40)」に記載しています。

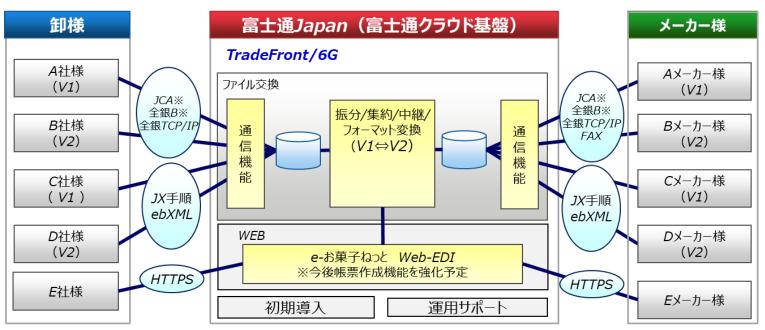
7. e-お菓子ねっと次期サービス基盤について



- (1) 次期サービス基盤について
- ①サービス稼働時期 2022年上期 (予定)
- ②サービス基盤

TradeFront/6G(富士通Japan/共用クラウドサービス)に搭載予定

https://www.fujitsu.com/jp/group/fip/solutions/industry-solutions/distribution-industry-solution/tradefront6g/



※JCA、全銀Bについては今後終息予定(新規受付廃止)

- ③クラウドサービスを利用するメリット
 - ・全体最適(環境、設備、セキュリティ)
 - ・リソース拡張(機能拡充、データ利用量増加に対応)
 - ・親和性のあるクラウドサービスとの連携(店舗発注サービス、販売管理サービス、入金照合サービス etc.)



(2) 2022年システム基盤リプレースを想定したスケジュール(案)

※ 現行システムサポート期限については延長、またはベストエフォート保守で調整

| N | | | 19 度 | | 202 | 〇年度 | Ę | | 202 | 1年度 | Ę | | 202 | 2年度 | Ī | *** |
|---|---|--------|----------------|-----------------|----------------|---------------------------------------|-----------------|---------------|---------------------|--------|--------|--------|------------|--------|--------|------|
| 0 | 大分類 | 3 Q | 4 Q | 1 Q | 2 Q | 3 Q | 4 Q | 1 Q | 2 Q | 3 Q | 4 Q | 1 Q | 2 Q | 3 Q | 4 Q | 備考 |
| | 現行システムサポート期限 | | | | ¶ート(材 81→ベ) | 票準) ストエフ: ★OS 2020/ | 11/30 ★ 2 | ★ 1ンタ- | ジ | =W | | | | | | |
| 1 | 次期システムリプレース検討 -追加仕様、仕様改善 発注伝票PDF印刷機能 その他 -新環境切替方法 | | △ ^Ŕ | 討スキ 決定 シン | · 検記 | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | 7 | | - ム開 反代表者 | | 会で検 | 追加 | | | | る際は、 |
| 2 | リプレース作業 -クラウド環境構築 | | | | | | | | プレ・ 作業 | -ス | | 仕様 | こより | 以降の | 期間に | 差異有り |
| 3 | 加盟企業様切替テスト | | | | | | | | | | 切替 | | | | | |
| 4 | 次期システムリプレース | | | | | | | | | | | | 子協 出荷判気 | | | |



(3) 今後の動き

- ①検討スキーム システム開発委員会(定例打合せ)で継続検討
- ②検討事項 原則は、現行機能を踏襲する前提としていますが、以下については、継続検討しています。
 - ・FAX配信サービス継続可否
 - ・V1フォーマット継続可否
 - ·ISDN回線廃止対策(2023年末)
 - ・データ種追加(EDI、WEB)
 - ・WEB操作性向上/マルチブラウザ対応(現行のIEだけでなく、edge、chromeに対応)



Ⅲ. e-お菓子ねっと ホームページ

1. e-お菓子ねっと ホームページ (活用事例、普及資料、菓子業界商品分類資料)

1. e-お菓子ねっと ホームページ



(1) e-お菓子ねっとニュース : 軽減税率制度への取組情報や会員企業様向けの情報発信を一覧で表示

(2)活用事例 : 会員企業様におけるe - お菓子ねっとの活用事例をご紹介

(3)公開情報 : 「サービス紹介」「資料室」等、e ーお菓子ねっと加入促進資料や菓子業界情報を掲載

(4) 会員様向け資料 : 会員企業様向けの e - お菓子ねっとの稼働状況等を掲載



•TOP > サービス紹介 > 活用事例





TOP > サービス紹介 > 活用事例

■ 活用事例

e-お菓子ねっとは、現在603社の卸、メーカー様にご導入いただいております。(2020年5月末現在) 実際にご利用いただいておりますユーザー様の声をご紹介いたします。

■ メーカー 編

株式会社 島谷食品



創業以来、味をテーマにおいしいものだけをお届けしている株式会社島谷食品。2017年に《e-お菓子ねっと》を導入し、着実に業務の効率化に取り組んでいる。(2018.02.20)

さらに詳しく 予

三河屋製菓 株式会社



えびせんべい・いかせんべいなどを主力商品とする三河屋製菓株式会社。 《e-お菓子ねっと》の前身である菓子 VANを早期に導入し、要望にもあわせ データ種拡大により業務効率化を実現。(2015.07.22)

さらに詳しく

■卸編

株式会社 大善



夢のある菓子売場づくりを応援する株式会社大善は、菓子業界の中でも早期からコンピューターシステムへの投資とともに《e-お菓子ねっと》を導入し、効率化のさらなる向上を目指している。(2019.08.09)

さらに詳しく

株式会社 アイネット



卸売業であり、メーカーでもある株式 会社アイネット。菓子VAN立ち上げ時 から推進する立場としてEDIサービス を導入。菓子業界の「今」と「未来」を 見つめ続けている。(2017.08.24)

さらに詳しく

株式会社 外林



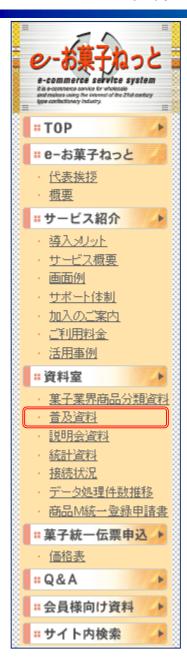
菓子卸売会社として九州から東北で 10支店を営む株式会社外林は、時代 の流れをいち早く読み、早期に《e-お 菓子ねっと》を導入。

更なる業務効率化をめざし、新たな取組みを進めている。(2014.11.14)

さらに詳しく

·TOP > 資料室 > 普及資料





🔐 ご紹介資料

- e -お菓子ねっとご紹介資料
- ●本編 概要
- ●補足1 申込関連
- ●補足2 Web-EDI
- ●補足3 集配信状況照会
- ●補足4 導入支援機能
- ●補足5 EDIの注意点

消費税の軽減税率制度

- e お菓子ねっと 菓子業界における消費税軽減税率制度
- ●対応ガイドライン
- ●Q&A集
- ●請求書とEDIフォーマットのマッピング / 支払書とEDIフォーマットのマッピング
- e -お菓子ねっとニュース掲載資料
- ■省庁 消費税の軽減税率制度
- ■中小企業庁 軽減税率対策補助金

🔐 フォーマット集

- ■フォーマット集
- E D I 標準フォーマット Ver1.8
- W e b E D I フォーマット Ver1.9
- ■「軽減税率対応」版 フォーマット集
 - E D I 標準フォーマット Ver2.2
 - W e b E D I フォーマット Ver2.3

ガイドライン

- ■ガイドライン
 - データ・ガイドライン
 - ●菓子統一伝票ガイドライン

·TOP > 資料室 > 菓子業界商品分類資料





菓子業界商品分類資料

菓子業界商品分類コード関連の資料をご覧いただけます。

- 菓子業界商品分類基準書
- 菓子業界商品分類説明会資料

PDF形式(約932KB)



<u>PDF形式(約917KB)</u>





菓子業界商品分類のご説明

平成28年1月

菓子分類コード検討分科会

All Rights Reserved,Copyright © e-お菓子ねっと 201

菓子業界商品分類基準書

令和2年5月



URL http://www.eokashi.net/



Ⅳ. お願い事項、情報共有等

- 1. 障害通知機能(既存)、情報共有・アンケート機能(新規)
- 2. NTTにおけるISDN回線(INSネットサービス)の終了
- 3. e-お菓子ねっとインボイス対応
- 4. GS1 事業所コード登録更新制度改定について

1. 障害通知メール機能(既存)、情報共有メール・アンケート機能(新規)

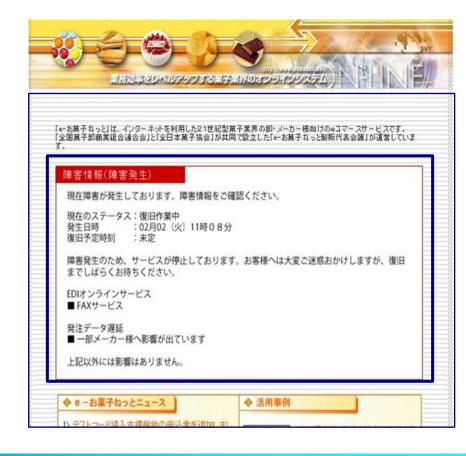


1. 1 障害通知メール機能(既存サービス)

- (1) 障害通知メール機能概要
 - ①e-お菓子ねっとシステムの障害発生時に、加入(手続き済)企業へ障害が発生した旨をメールにて通知する機能です。
 - ②加入企業の業務影響を最小限にするために、障害が発生している旨をいち早く連絡します。 また、対応状況を定期的に発信(HPを更新)します。
 - ③障害FAXよりも迅速に、障害発生メールを受け取る事が可能です。
 - ●障害通知の内容(サンプル)

<障害発生時の第一報メール内容 と H P 掲載内容>

| タイトル | 【第1報】e-お菓子ねっと障害連絡 |
|------|---|
| 送信元 | eokashi_sendonly@eokashi.net |
| 本文 | e-お菓子ねっとにて障害発生 詳細はHPにてご確認下さい http://www.eokashi.net/ 尚、HP更新までしばらく時間 がかかる場合がございます。 |
| | 富士通Japan e-お菓子ねっと運用サポート fip-edic-eokashi@dl.jp.fujitsu.com |





(2) 登録状況(2020年10月6日 現在)

①半数以上のご利用企業様に障害通知メールをご登録頂きました。⇒当該機能の登録(利用手続き)をお願い致します。

| | 加盟企業数 | 登録社数 |
|-----|-------|------|
| 登録数 | 604社 | 385社 |

(3) 卸・メーカーへの依頼事項

- ①障害通知メールへの登録依頼
 - ・障害通知メールへの登録が未実施のご利用企業様においては、以下メールアドレスへ 「空メール」を送信し、 受信したメールの案内に従ってご登録をお願いします。

【空メールの送信先】 eokashi_touroku@sg-m.jp

- ②登録対象者
 - ・社内にて、障害発生を検知する必要のある担当者、リカバリ作業の担当者 等の登録をお願いいたします。
- ③留意事項
 - -1. メーリングリストを登録する際の注意点

障害通知メールへメーリングリストを登録する場合には、

メーリングリストの登録メンバーの方に利用ドメインの情報等の事前通知をお願い致します。

- ・e -お菓子ねっとの障害発生時にメールが届くこと
- ・e -お菓子ねっとの障害対応訓練時にもテストメールが届くこと(2回/年)
- -2. ドメインの受信許可

障害通知メールで利用するドメイン(「sg-m.jp」および「eokashi.net」) を受信可能に設定して下さい。

- ④その他
 - -1. 当該機能は、連続9回のメール不達で、アドレスを自動削除(解約)します。
 - ・障害対応訓練時に2~3回のテストメールするので、約2年間で自動削除となります。



1. 2 情報共有メール・アンケート機能(新規サービス)

- (1)情報共有メール・アンケート機能概要
 - ①e-お菓子ねっとより、加入企業へ情報提供を行う場合や、アンケートへのご回答を依頼する場合に、 メールにて通知する機能です。
 - ②詳細についてはHPをご確認いただきます。
 - ③FAXや郵送と比較し、より確実に、よりスピーディに加入企業の皆様へ情報の提供が可能となります。
 - ●情報提供の内容(サンプル)

<情報提供時のメール内容 と HP掲載内容>

| タイトル | e-お菓子ねっと〇〇制度対応について | |
|------|---|--|
| 送信元 | eokashi_sendonly@eokashi.net | |
| 本文 | 加入企業各位 e-お菓子ねっとにて〇〇制度対応における 方針決定いたしました。 詳細はHPにてご確認下さい。 http://www.eokashi.net/ 富士通Japan e-お菓子ねっと運用サポート fip-edic-eokashi@dl.jp.fujitsu.com | |





(2)情報共有メール・アンケート機能への登録のお願い

- ①9月末~10月初旬にかけて郵送、メールで登録依頼の書面をお送りしましたので、ご確認の上、ご登録をお願いします。
- ②既に障害通知としてすぐメールにご登録済みの加盟企業様も、ご登録の必要がございます。
- ③登録手順書はe-お菓子ねっとHPにもございますので、以下よりダウンロードしていただけます。
- ④11月20日(金)までにご登録をお願いします。
- ⑤主な配信予定例
 - ・e -お菓子ねっと等に関する制度情報 (例)菓子業界のインボイス制度対応
 - ・e -お菓子ねっとの新たなサービスに関する情報 (例)発注データPDF印刷機能(2021年上期リリース予定)
 - ・e-お菓子ねっとの活動に関する重要なお知らせ (例)実務者研修会講演動画のHP掲載
 - ・e -お菓子ねっとへのご意見等の把握に関する情報 (例)必要なサービスのアンケート調査

※ご登録いただけない場合、上記配信予定のようなご案内ができなくなってしまう恐れがございますので、必ずご登録ください。

URL : https://www.eokashi.net/kaiin/manual/manual.html







2. NTTにおけるISDN回線(INSネットサービス)の終了



- (1) NTTでは、2017年10月に「固定電話のIP網移行後のサービス 及び 移行スケジュールについて」(※)を プレスリリースしています。
 - ①2021年 1月までに I Pネットワークサービス (移行先サービス) の立ち上げ
 - ②2023年 1月からNTT以外の通信事業者における I P網への切替えにより、回線速度が遅延する可能性があります。
 - ③2024年 1月までに現行サービスの一部を終了
 - ④2024年 1月~12月に I Pネットワークサービスへの順次切替
 - ※ 出展: https://www.ntt-east.co.jp/release/detail/pdf/20171017_01_01.pdf
- (2) 廃止サービスの一つとして、**INSネット**を**2024年初頭に廃止**することを発表しています。 当該サービスの廃止に伴い、e-お菓子ねっとでは、EDIサービスの通信プロトコルである「全銀TCP/IP手順」が

現在の方式のままでは継続利用することが出来なくなります。

- ※NTT対応として、(1)④に切替わることで、通信(データ交換)は継続利用可能の可能性が高いと考えていますが、 通信速度の低下も想定されるため、加入企業の業務スケジュールに影響する可能性があります。 また、「IPネットワークサービス」は、暫定的なサービスのため、一定期間でサービス終了が想定されます。
- (3) e-お菓子ねっとでは、インターネット手順として以下をご提供しています。
 - ①JX手順(メーカー様、卸様が発呼局となり、e-お菓子ねっとセンターと通信するプロトコル)
 - ②ebXML MS(データの送信側が発呼局となり、通信するプロトコル)
 - ※「全銀TCP/IP手順」をご利用の場合で通信機器の更新に際しては、償却期間等も考慮して下さい。

3. e-お菓子ねっとインボイス対応



(1) はじめに

社会保障・税一体改革として、消費税及び地方消費税(以下、消費税)は、2019年10月1日より10%へ引き上げられ「軽減税率制度」が実施されました。

e-お菓子ねっと(全国菓子卸商業組合連合会、全日本菓子協会の共同運用)では、 2017年8月より運営会議の検討組織として、「消費税軽減税率対応検討チーム」を設置し、 軽減税率対応における会員企業の負担軽減を図るため、区分記載請求書等保存方式(2019年10月~)に留まらず、 適格請求書等保存方式(インボイス制度2023年10月~)の対応も視野に入れ、 「菓子業界における消費税軽減税率制度対応ガイドライン」を制定いたしました。

2023年10月1日より、適格請求書等保存方式(インボイス制度)が導入され、 「適格請求書発行事業者」が交付する「適格請求書」等の保存が仕入税額控除の要件となります。 インボイス制度を正しく理解し、その運用方法をメーカー、卸、小売業者と事前に取り決めておくことが重要となります。

消費税の性質上、売り手から預かる消費税(仮受消費税)、買い手が支払う消費税(仮払消費税)の差額が納付、還付となり「適格請求書発行事業者」からの適格請求書がなければ、仕入税額控除ができなくなり、対応がなされなければ損益的に実害を被る可能性があります。

そこで、e-お菓子ねっとでは、軽減税率導入時と同様に「インボイス制度対応検討チーム(仮)」を 企画運営委員会の検討組織として設置し、様々な問題点に関し検討を行う予定とします。



(2) 適格請求書等保存方式(インボイス制度)導入時課題

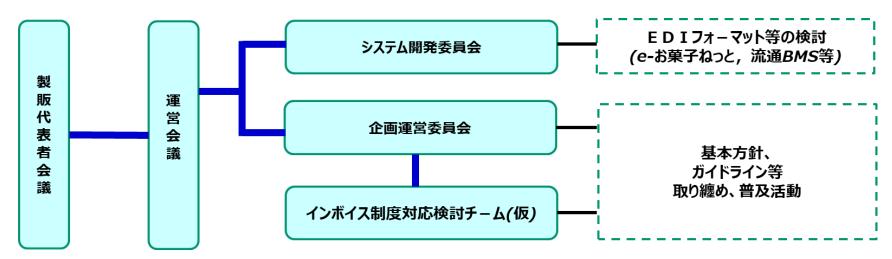
- ① 適格請求書発行事業者登録制度
 - ・2021年10月1日より登録申請書の受付開始(所轄税務署)
 - ・請求書・支払案内書などに登録番号の表示義務(2023年10月より)
 - ・ 仕入先、 卸、 得意先の 登録番号の 維持管理
- ② インボイスの運用
 - 何をインボイスとするのか
 - ・税計算の端数処理(インボイス毎に税額計算の端数処理は1回)
 - ・返還インボイス(割戻し、値引、返品等)
 - ・修正(訂正)インボイス
 - •納付税額計算
 - ・インボイスの保存方法
 - ※混乱なくインボイス制度導入するため、運用ルール取り決め等、事前対策が必要
- ③ ED I 関連
 - ・e-お菓子ねっと標準EDIフォーマットの再確認
 - その他、VAN及び得意先毎のEDI対応の確認
- 4) その他
 - ・流通BMS対応(返還インボイス未対応)



(3) 今後の進め方(2021年度開始予定)

I. 検討体制と役割

① e-お菓子ねっと「企画運営委員会」の検討組織として「インボイス制度対応検討チーム(仮)」の設置



Ⅱ.進め方

- ・インボイス制度の再確認
- ・予想される導入時課題の抽出
- ・各社からの課題、確認事項の検討
- 各業界団体との連携
- ・所轄省庁への検討事項の確認
- ・基本方針、ガイドライン、普及活動等

Ⅲ. インボイス制度対応検討チーム(仮)

- ・経理業務、請求・支払業務、システム担当者より構成
- ・各社から1、2名程度選出
- ・各業界団体との協力・支援(日本加工食品卸協会等)
- ・メンバー構成後、リーダー,副リーダーを決め、 2ヶ月に1回程度開催し活動を行い、必要に応じ随時開催

4. GS1 事業所コード登録更新制度改定について



GS1 Japan (一般財団法人流通システム開発センター) は、2021年8月からのGS1事業者コード登録更新制度の改定(以下、制度改定)を発表しました。(当初予定は2021年5月開始でしたが、新型コロナウィルスの影響で8月に延期) ※以下は GS1 Japan発行のNews Releaseからの抜粋になります

- 1. 制度改定の開始時期の変更について
 - (1) 制度改定のうち以下については、開始時期を2021年8月からとします
 - ① GS1事業者コードの登録更新手続きを3年ごとから1年ごとに変更
 - ② GS1事業者コードとして貸与する桁数に10桁を追加
 - ③ GS1事業者コード・短縮タイプの貸与ルールの変更
 - (2) GLNワンオフキー貸与開始は2022年5月以降(予定) とします
 - (3) 時期の変更を除き、制度改定の内容自体に変更はありません
- 2. 登録申請料及び更新申請料の改定について 業態別の区分を廃止した上で、新たに年間売上高と支払い期間による簡素で分かりやすい料金体系に改定
- 3. 登録事業者への個別のご案内について GS1事業者コード登録事業者の皆様には、2020年9月以降、GS1事業者コードが更新時期を迎える1年程度前に、 順次個別に書面にてご案内予定

詳細は下記URLをご確認ください。

https://www.dsri.jp/jan/jan_rules.html

本件に関するNews Release

https://www.dsri.jp/pdf/newsrelease 2020PR01.pdf

#